

日常のウイルス・菌などの除菌・不活化清掃方法のレクチャーおよび実技指導を、株式会社UNISons（ユニゾン）代表 大竹様よりいただきました。

※横浜・長崎クルーズ船除染チーム

※<http://unisons.jp>

以下ポイントです。

◎汚れを落とす“清掃”と「ウイルス・菌を不活化させる“除菌・除染”」との違いを理解する

◎人の手の触れる所を拭き取る

◎手を伸ばした高さ～膝くらいまでの高さが手の触れるエリア

◎「ウイルス・菌を不活化させる“除菌・除染”」の場合は、必ず《一方向》で拭き取りを行なう

◎薬剤が万遍なく行き渡るように、湿らせた紙・ダスターで行なう

◎ウイルス・菌を《薬剤に浸して》不活化させるイメージ

◎霧吹きなどでは薬剤は行き渡らない（ムラがでる）

◎当法人利用の「弱酸性次亜塩素酸水（クリアスイ・1/2希釈）」で問題無し（手指・物品ともに）

※クリアスイは混合方式による生成（400ppm／ph6.5）

※次亜塩素酸水のエビデンスについては経産省が5月中に発表予定

※薬剤としては上記他「安定型次亜塩素酸水」「次亜塩素酸ナトリウム」「アルコール76.9%～81.4%」「加速化過酸化水素」なども有効

◎加湿器による次亜塩素酸水空間除菌も有効（1/8希釈・ぽっぽクリニックで実施中）

※オゾンによる空間除菌による新型コロナウイルス不活化のエビデンスは発表済み

<その他>

◎常日頃の、手洗い・うがい・顔洗い・加湿・帰宅後の風呂・着替えが予防策としては重要

◎1アクション1手洗い